



「3 学期の始まりにあたって」

校長 寺田 実

2025年、新たな一年が始まりました。学年の締めくくりとしても大切な3学期のスタートです。次の学年や進学先に向けての準備を始めつつ自分や学年の成長が実感できる落ち着いた生活を送ってほしいと思います。

1年生の皆さん、今学期は自分の役割をしっかりと果たし、先生や先輩に言われる前に行動をとれる、より自律した中学生を目指してください。4月になると新入生が入学し、支えられる立場から支える立場に変わります。この3学期で先輩と呼ばれても恥ずかしくない自覚と自信を身に付けてほしいと思います。

2年生の皆さん、学校生活の中心にいる皆さんは、リーダーシップを発揮する機会が増えてきます。それぞれが周りに流されずに正しく的確な判断ができる力を付けてください。そして、自分達の学年に誇りをもてる結束力を強くしてください。4月からは、いよいよ最高学年になります。3年生の先輩を目標に今から心の準備をしてほしいと思います。

3年生の皆さん、いよいよ卒業が目前に迫ってきます。これまでの努力を集大成として結実させる時期です。特に受験に向けた準備も進む中、自分の判断力を信じて行動してください。そして、このあいの里東中学校での3年間の様々な生活を振り返り、一日一日の過ごし方を大切にして生活してほしいと思っています。

今日は、学校生活における1年の初めにあたります。新しい年を迎えると、なぜか身も心も清々しい気持ちになれるものです。皆さんはこの2025年の始まりにあたり、どんな夢や目標をもちましたか。

ここで目標を立てることの大切さについて、渋沢栄一さんの話を交えながらお伝えしたいと思います。渋沢栄一さんは、日本の近代経済の父と呼ばれる偉大な人物であり、彼の肖像が昨年発行された1万円札に印刷されていることをご存知かと思います。彼は生涯を通じて多くの企業を創業し、社会に大きな影響を与えました。

彼の成功の秘訣は目標をもち続けることでした。渋沢さんは、「目標があるからこそ、人は努力を続けることができる」と言っています。目標があることで、自分が何をしたいのか、どこに向かっているのかが明確になり、それが日々の行動の原動力となります。

また、彼の行動から学べるのは、目標は具体的で期限を設けることや、大きな目標を達成するためには小さなステップに分けることが有効ということです。また、彼も多くの困難に直面しましたが、あきらめることなく努力を続けました。そして、困ったときは、多くの人々との信頼関係を築くことで目標達成に向けたサポートを得ることができました。

皆さんも、それぞれの目標をしっかりともち、友達や家族、先生との良好な関係を築きながら努力を続けてください。そうすることで、自分の成長を実感し、充実した3学期、学年の締めくくりにつながるでしょう。

これから寒さが一段と厳しい時期を迎え、インフルエンザも流行のピークにあります。手洗いやうがいもしっかりと行い、十分な睡眠と栄養をとり、体調管理を怠らないようにしてください。

この3学期が皆さんにとって有意義で充実したものとなり、有終の美を飾る学期となることを期待しています。



始業式での代表生徒による挨拶

みなさんこんにちは。20日間あった冬休みが終わり、いよいよ3学期に入りますね。

3学期の活動に入る前に、2学期までの反省をしたいと思います。9月には、初めての創力祭がありました。創力祭では、本番に向け、仲間とアイデアを出しなから良い作品を作ることができました。そして本番でも、素晴らしい劇や作品に触れることができ、とても感動しました。10月には初めての合唱コンクールがありました。本番に向け、クラスのみならず協力しながら練習を重ねました。本番では、練習したことを活かし、歌うことができました。他のクラスもとても良い合唱ばかりでした。自分がいるクラスは賞は取れませんでした。とても良い経験になりました。他にも、毎日勉強をがんばることや学級代表としてクラスを良くすること、部活動にも力を尽くしました。

次に冬休みの過ごし方についてです。冬休み中は部活動の体力づくりにはげみ、3学期に向け、各教科の復習などを行いました。お正月には家族団らんで過ごしました。また、雪かきなどの家の手伝いもしました。

そして、3学期に向けては、2学期に出た学年の日常的な課題を解決して、一人一人が気持ちよく過ごせるようにがんばりたいです。また個人目標として文武両道にたけた人になりたいです。また3学期は、あっという間に終わってしまいます。ですから、やるべきことをしっかりと成しとげることができ、新1年生のお手本となれる先輩になることを誓います。

最後に、みなさんこの3学期を元気に過ごせるようにがんばりましょう。



開校30年のその先へ～3学期始業式を迎えるにあたって

教頭 佐藤 深

ちょうど1年前の学校だよりに「令和6年（2024年）は元日早々から私たちが活きている地球上で生活していることを痛感させられる波乱の幕開け」と記しましたが、震災に加えて同じ地をさらに水害が襲うことになるうとは思いませんでした。世界に目を向けても、アメリカ、ロスアンゼルス、山火事をはじめとして、様々な災害のニュースを多く目にしています。依然として不自由な生活を余儀なくされている皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の1日でも早い復興を願うばかりです。

自然環境が関係する災害もさることながら、近年の国際社会では不透明感や緊張感が増しているように感じます。NHKテレビで放送しているアニメ『ち。ー地球の運動について』（原作：魚豊）は、天動説から地動説への転換という科学の歴史上でも大変大きな意味をもつテーマを扱った物語です。フィクションですから、当時の実際のような点とは異なる点もあるとのことですが、私たち人類が手に入れた知識をもとに真理を追究することの重要性と、それに伴う試練や困難を乗り越えるために必要な勇気を与えてくれる作品となっています。世界経済フォーラムは「グローバルリスク報告書2024年版」で、「異常気象による環境リスク」とともに、人工知能（AI）などによって生み出される「誤報と偽情報」を「これからの最も大きなリスク」として挙げています。「一見無関係な情報と情報の間に関わりを見つけ出せ。ただの情報を使える知識に変えるのだ。その過程に知性が宿る。それがあればとどまる勇気と踏み出す度胸が得られる。』『ち。』の中に登場する台詞です。この一節は、私たちに「何を信じ、どのように生きるのか」を問いかけてくれている気がします。人類は地球環境だけでなく、私たち自身が作り出した技術と調和した未来を創っていかなければならない時代を迎えています。

保護者、地域の皆様、令和6年度の締めくくりとなる3学期が始まりました。すべての子どもたちが笑顔で進級、卒業を迎えるため、充実した教育活動が進められるよう取り組む所存です。そして、開校から30年を経て、さらにその先へ。新たな時代を切り開くべく邁進してまいります。今後とも保護者、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



2月行事予定

1日	土		8日	土		15日	土		22日	土	
2日	日		9日	日		16日	日		23日	日	天皇誕生日
3日	月	安全衛生の日	10日	月	公立推薦入試日 入学説明会 10組新入生1日入学 ・保護者説明会	17日	月	私立入試B日程[下見] 教育相談① 3学年：給食なし	24日	月	振替休日
4日	火	全校協議会	11日	火	建国記念の日	18日	火	私立入試B日程[試験] 3学年：給食なし	25日	火	校内研修会 完全下校
5日	水		12日	水	私立入試A日程[下見] 1・2学年：学年末テスト1日目 職員会議(反省) 完全下校・給食なし	19日	水	教育相談② 10組：レインボーフェスティバル(～21日)	26日	水	委員会・局会 /学年協議会
6日	木		13日	木	私立入試A日程[試験] 1・2学年：学年末テスト2日目 生徒会役員小学校訪問	20日	木	教育相談③	27日	木	教育相談⑤ PTA運営委員会
7日	金	定例職員会議 完全下校	14日	金	私立入試A日程[面接]	21日	金	教育相談④ 1・2学年：学年末得点 通知表配布	28日	金	